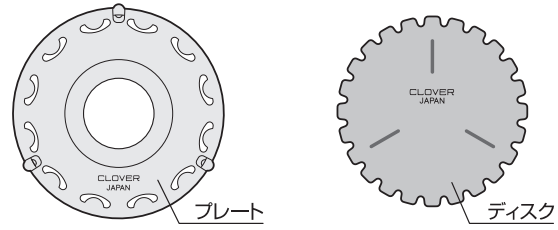


はじめに

※ この説明書は<SS><S><L><LL>共通です。
イラストは<S>で説明しています。

<規格>	できあがりサイズ	布の用尺	糸の長さ
<SS>	直径 約 20 mm	約 6 cm角	約 30 cm
<S>	直径 約 30 mm	約 8 cm角	約 40 cm
<L>	直径 約 45 mm	約 11 cm角	約 50 cm
<LL>	直径 約 60 mm	約 14 cm角	約 60 cm



↓<表> ディスクは凸面側 (CLOVERの文字が見える側) が表です



おすすめの布

薄地～普通地のやわらかい布

例. シーチング、ブロード、キャンブリック、
薄地サテン、オーガジー、レース(目の細かいもの)、
薄地ウール、フランネル、ちりめんなど



適さない布

中厚～厚地、硬い布、目の粗い布

例. デニム、キャンパス、フェルト、厚地ウール、コーデュロイ、
パイル、ニット地、皮革及び合成皮革、コーティング加工布、
レース(チュールなど目の粗いもの) など

1 プレートの上に布とディスクを重ねます。

布地
ディスクの線とプレートの突起を正確に合わせざし込みます

裏
ディスク
<表>

2 外周にそって順に、ディスクをプレートにしっかりとはめこみます。

裏
ディスクの線とプレートの突起の合わせ目を強く押さえます

3 縫いしろを約3～5mm残して切り抜きます。

表
プレートの縁から約3～5mm残します

4 縫いしろを折り返して指で押さえ、最初はディスク側から、図の(始)の位置に針を入れます。

あらかじめ糸端に大きめの玉結びをしておきます

縫いしろ
ディスク

縫いしろに隠れて見えませんが、ディスクの凹んだ部分に針を入れます

長穴の右端に針を出して縫い始めます

始

※ 布地が薄い場合はディスクとプレートがはずれやすいので、しっかり挟んで持ちましょう

5 プレート側へ針を引き出します(1出)。次に、同じ長穴の左端に針を入れてディスク側へ引き抜きます(2入)。

プレート側を見ながら縫っていきます

3出
2入
1出
始

突起の横の穴は縫いませぬ

プレート
次の長穴へ

6 4 5 をくり返し、周りを縫い進みます。

始

縫いしろはひと針ごとに指で押さえ直します

間違いやすいポイントです!

長穴の外側を縫わないように注意してください
※ プレートがはずせなくなります

7 最後は重ね縫いをします。最初の長穴の右端に針を出します(玉結びに針が刺さらないよう注意してください)。同じ穴の左端からディスク側へ針を出して縫い終わりです。(針と糸はそのままつけておきます。まだ玉止めはしません。)

終

始

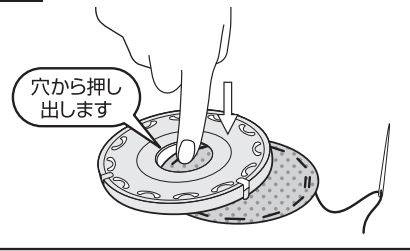
最初の長穴をもう一度縫います

8 縫い終わったところです。

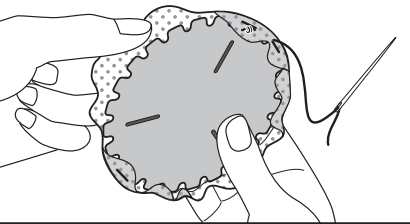
ディスク側
プレート側



9 プレートからディスクをはずします。



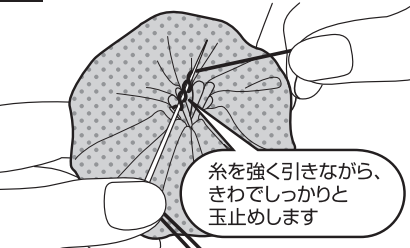
10 縫いしろを持ち上げるようにして広げ、ディスクからはずします。



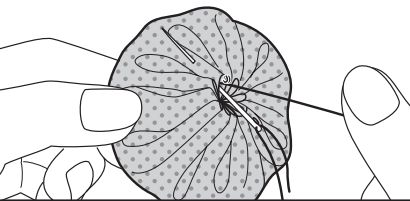
11 糸端を引いて、縫い目を縮めます。



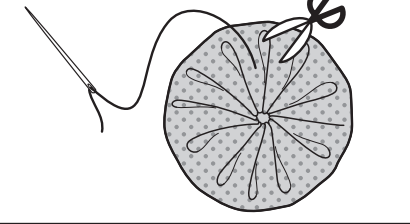
12 しっかり縮めたら、玉止めをします。



13 玉止めをしたひだの中に針をくぐらせて少し離れた所から出し、玉止めをひだの中に引き込んで隠します。



14 糸端をきわで切り、丸く形を整えてできあがりです。



うまくできないときは…

* 針がうまく入りません。

- ディスクの線とプレートの突起がずれていませんか？ (使いかた 1 をご覧ください)
- ディスクはしっかりプレートにはめこまれていますか？ (使いかた 2 をご覧ください)

* 縫い終わって、プレートをはずそうとしたら、はずれません。

- 長穴の外側を縫っていませんか？ (使いかた 6 をご覧ください)

* (縫い始めのとき) 縫えずに糸が通り抜けてしまいます。

- 玉結びが小さすぎるか、布目が粗すぎる可能性があります。

* (縫い終わって) 糸を引き締めようとしたら、縫い目が縮まりません。

- 途中で返し縫いしていませんか？
- 途中で糸が絡んでいませんか？
- 最初の玉結びを縫ってしまっていないですか？ (使いかた 7 をご覧ください)

* 糸が切れてしまいました。

- キルト糸などの丈夫な手縫い糸をご使用ください。
- 続けて作ると糸が傷むので、2~3個作るごとに糸は新しく替えてください。

* きちんとくし縫いになっていない所があります。(ひだの形が不規則になってしまいます)

- 縫いしろはきちんと折り返していますか？ (使いかた 4 6 をご覧ください)
- 長穴の端ぎりぎりに針を入れると、針先がすべて布を縫えていないことがあります。
※(右図) → 途中で返し縫いしていませんか？



* できあがりのヨーヨーの中心の穴が大きくなってしまいます。

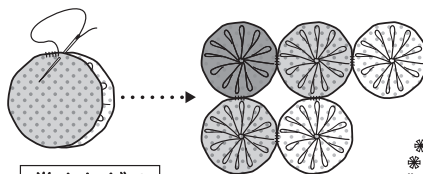
- 厚い布を使うとひだに厚みがあるので、縫い縮めても中心の穴は小さくなりません。

* 縫っている途中で、ディスクがプレートからはずれそうです。

- ディスクはプレートよりやや小さめに設計されています。薄い布地をご使用の場合ははずれやすいので、しっかり指で挟んで持ってください。

* アイデアいろいろ *

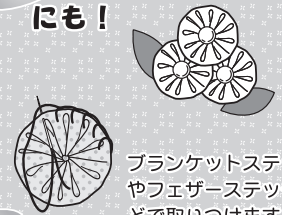
並べてつないでも！



巻きかがり

中表に合わせて、端を巻きかがりでつなぎます。糸端は目立たないように中へ引き込むか、裏で始末するときれいです。

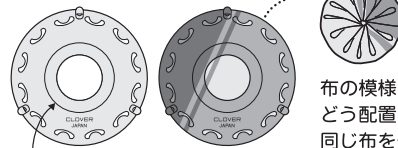
アツリケにも！



ブランケットステッチやフェザーステッチなどで取りつけます。

刺しゅうで取りつけても！

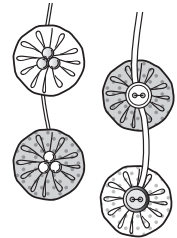
模様で遊んでみよう！



この線ができあがりのめやすになります。(線より外側がヨーヨーの表)

ビーズやボタンで飾っても！

できあがりにビーズやボタンなどを縫いつけます。



使用上の注意

- ・過度の力が本体に加わると破損・変形の原因となりますので、厚地や硬い布地のご使用は避けください。
- ・本品は柔軟な樹脂でできていますので、爪など硬いものによって傷つくことがあります。
- ・高温により変形しますので、アイロンなどのご使用は避けください。
- ・長期間使用しない場合は、布地をセットしない状態で保管してください。

③ 使用説明書を無断で複製し配布することを禁じます。

クロバー株式会社
〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL. (06) 6978-2277

031802

ちくちくヨーヨープレート 説明書 右

※サイズの大きい説明書は2枚にわけています。もう1枚の▲・▼印と合わせてお使い下さい。